

超音波専門医制度委員会

[委員一覧](#) / [受験資格](#) / [資格保留](#)

『超音波専門医認定試験問題集 第7版（第1刷）』 訂正とお詫び

公益社団法人日本超音波医学会

認定超音波専門医制度委員会

委員長 北野 雅之

以下のような誤植がございましたので、お詫びして訂正いたします。

【問題集】

領域	頁	問題番号	誤	正
消化器	32	問題43	a 胆嚢のコレステロールポリープは、基本的に手術は施行しない。まれに増大する症例も認められ、腹部超音波検査が経過観察に有用である。 d 胆嚢腺筋症は手術する必要はない。しかし、胆嚢癌と鑑別が困難な場合には、手術を考慮する。 e 急性胆嚢炎は、患者の状態が許す限り、基本的に外科的手術を選択する。	選択肢に紐づく解説にずれがありました。 a→e、d→a、e→d <u>e</u> 胆嚢のコレステロールポリープは、基本的に手術は施行しない。まれに増大する症例も認められ、腹部超音波検査が経過観察に有用である。 <u>a</u> 胆嚢腺筋症は手術する必要はない。しかし、胆嚢癌と鑑別が困難な場合には、手術を考慮する。 <u>d</u> 急性胆嚢炎は、患者の状態が許す限り、基本的に外科的手術を選択する。

今後、上記以外の誤植が判明した場合、本会ウェブサイトにて追加掲載させていただきます。

2024年3月21日現在